

# いちょうだより

2018年11月12日  
天童中部小学校  
校長 大谷敦司

例年よりは比較的暖かい日が続いているとはいえ、立冬も過ぎ、朝晩は肌寒さが増しています。朝霧の中を登校してくる子供たちのランドセルが濡れているのを見て、「こんな中を歩いて登校してくれる子供たちにとって、今日も少しでも楽しいことがある学校にしたい」という思いになります。早いもので、年度で一番長い2学期も残りが1か月余りとなりました。終業式という一応のゴールを見定めつつ、そろそろ締め括りモードで励んで参ります。

## 地域合唱プロジェクト

8日(木)、天童四中の生徒が本校を会場に「地域学習プロジェクト」を実施してくれました。これは、総合的な学習の時間の活動として、四中生が学区の小学校に出向き合唱を披露するというものです。初の試みであり、小学校側としても、中学生の合唱を自校の体育館でお聞きできる貴重な体験をさせてもらうことになりました。

当日は、成生小学校と二手に分かれて合唱が行われ、本校には1年1組・3組、2年1組・3組、3年3組・4組と6つの学級の生徒が来校しました。

まず、四中の生徒会長の今野偉吹君が今回の活動の趣旨説明を兼ねて、以下のような挨拶をしてくれました。

天童中部小学校のみなさん、こんにちは。私たちは、地域合唱プロジェクトとして天童中部小学校のみなさんへ私たち四中の合唱を伝えるために来ました。これから披露する合唱は、私たちの合唱コンクールで発表したものです。私たちの合唱コンクールは生徒が主体となり、一人一人が意欲的に頑張っています。みなさんも天童市内の文化発表会や卒業式に向けて合唱練習を頑張ってきたと思います。しかし、中学校はそれだけではありません。昼休みの時間や終わりの会でも毎日練習を積み重ねています。それだけ私たちはこの合唱に対する強い思いを抱いています。また、「誇～send from your heart～」というスローガンを立て、相手に合唱を届けることを目標としてきました。結果、会場全体を感動させることができました。そんな私たちの合唱をみなさんにも楽しんでいただければ幸いです。少ない時間ですが、今日はよろしくお願ひします。



本校では上学年が合唱を聞きました。披露された歌声は、当然ですが、小学生のそれとは質・量とも大きな差があり、子供たちはシーンと静まり返って聞き入っていました。技巧的に工夫されたものもあり、「こういう合唱もあるんだ」と新たな発見をしている子もいました。

個人的には、メインの合唱の素晴らしさはもとより、移動等での立ち振る舞いやアナウンス等の表現力にも感動しました。身近にとってもいい手本を示してもらいました。

本校の子供たちも学校は違っても、それぞれ「中学校」というステージに進んでいきます。それは具体的にどういうことなのかというイメージを私たち教職員が持ついい機会にもなりました。

各学年の子供たちの感想です。

4年 秋浜祐太 君

低音部と高音部がきれいに二つに分かれていて、リズムも合っていて、聞いていてとても気持ちがよかったです。ぼくはピアノがまったくわからないけど、歌っている人に合っていて、機械から出る手本みたいな音で感動しました。

中学生のすがたを見て、どうどうとして歌うと、こんなにかっこいいんだと思いました。ぼくもあんなふうになれるようにがんばりたいと思いました。

ろくがではなくリアルで聞いたので、心が安らいで見とれてしまいました。ぼくも早く中学生になって、あんな歌を歌ってみたいです。

5年 黒沼美優 さん

とくに「君とみた海」がすばらしいと思いました。理由は、すごくきれいな歌声で体育館全体にひびいていたからです。

中学生の姿を見て、歌を少しアレンジしたり体を動かしながら歌ったりするのもいいんだなと思いました。これから自分もそうしたいと思ったし、中学生のような歌を歌えるようになりたいと思いました。

自分も中学生になったら、今日聴いた中学生のような歌声で歌えるようになりたいし、中学生のような工夫もして、きれいに歌いたいと思いました。

6年 小関央夢 君

きれいな歌声で、低音・高音の重なりができていて、すごくかっこよかったです。他にもたくさんのができていて、かんペきですばらしい歌だと思いました。

これから音楽の授業の時に、自分で努力していい歌声で歌えるようにして、中学生のことをしっかり思い出してできるだけ近づけるようになりたいと思います。みんなに感動を与える歌を歌えるようになりたいです。

これからも、いろいろなところで、市民が感動する歌声を響かせてほしいと思います。そして、また来年も、この天童中部小学校の4年生から6年生が感動するような歌を届けてください。

## <御礼>

- この度は、ご多用中にもかかわらず、**保護者面談**でご来校いただきまして、誠にありがとうございました。学校教育は単独で存在するものではなく、保護者の教育的ニーズを尊重しながら行われるものです。そうした意味で、保護者の方々から直接お話をお聞きできる個人面談は貴重で大切な機会です。

今後とも、お困りのことやご不明なこと等がありましたら、どうぞご遠慮なく、お知らせください。

本校のホームページも随時更新していますので、ご覧ください。